



# 01

## 令和3年度一般会計予算に賛成

～子ども・若者支援の取り組みなどを評価～

市長選挙直後の3月議会は「暫定予算」だったため、6月議会で今年度当初予算の審査をしました。委員会では20項目の質問をし、私は賛成としました。主に評価したのは以下の2点です。

### ①子ども・若者支援の実施

市内の子ども食堂への補助や、市独自の学生応援特別給付金などが盛り込まれました。6月26日には、大学生等若者向けの緊急食料支援が実施されました(写真)。

### ②今年度中の「ゼロカーボンシティ宣言」に向けた取り組み

施政方針で気候危機への懸念を表明し、2050年温室効果ガス(二酸化炭素)実質排出ゼロに取り組むと表明。文字通り全庁的な取り組みが必要で、市役所のあり方そのものを問い直す契機にもなると考えます。

### ここは問題!

一方、昨年10月に「介護保険料の督促状の誤発送」というミスがあったことが発覚。その後議会への情報共有も全くできていなかったことは問題です。執行部の大きな失態だと指摘、猛省を求めました。

## 02 仮称「MUF Gパーク」に期待

5月上旬、非常に楽しみな計画が明らかになりました。三菱UFJ銀行が保有する武蔵野運動場(柳沢4丁目)を、仮称「MUF Gパーク」として一般開放するとのことで、5月24日には市との協定が結ばれました。オープンは2年後の2023年6月の予定です。**グラウンドやテニスコートの他、図書施設(コミュニティーライブラリー)もできる**とのこと。私もこの件を一般質問で取り上げ、市にとって「渡りに船」のような計画で期待するとした一方、**住宅街に車が進入しないような誘導、周辺道路の幅員や歩道の確保**など銀行側と協議を進めてほしいと要望しました。



市内での集団接種、病院やかかりつけ医での接種が進んでいます。コールセンターがつながりにくいなど迷惑もおかけしています。また6/23以降、16～64歳の方にも接種券をお送りしました。今後段階的に集団接種会場での接種予約を受け付けます。市報や市HPで最新情報をお確かめください。

西東京市ワクチンコールセンター 03-5369-3904

### 西東京市議会議員 田村ひろゆき

2018年12月初当選。無所属1期目。1978年7月西東京市向台町生まれ。上向台小、田無第一中、中央大学杉並高、中央大学法学部政治学科卒。元旅行会社社員、武蔵野大学職員、衆議院秘書。議員インターンシップの運営を柱に若者の政治参加を進める活動に20年以上関わってきました。政治を少しでも身近に感じてもらえるよう、取り組んでまいります。

- ☎ 090-9686-4581
- ✉ info@tamura-h.net
- 🌐 http://tamura-h.net
- 🐦 @tamura\_\_h(アンダーバー2つ)
- 📘 @tamurahiroyuki.nishitokyo
- 📷 @tamurahiroyuki.nishitokyo



いいね! 西東京

## こども かわらばん

## やめてほしいな 公園(こうえん)でのタバコ



みんなは、公園であそんでいて、まわりのおとながタバコをすっていていやだなとおもったことはありませんか？

公園にはあれはダメ、これはダメとたくさんのルールがありますが、タバコについてのルールはありません。ほかのまちでは、公園ではタバコをすわないことをルールにしているところもあります。西東京市(にしとうきょうし)でもできませんか？ときいたところ、公園のまわりにある施設(しせつ)にどんな影響(えいきょう)があるのかしらべたい、というこたえでした。

おとなのかたへ：平成30年に「東京都子どもを受動喫煙から守る条例」が施行されました。練馬区ではこれを受けて、区内の児童遊園での喫煙を禁止。多摩地区でも、三鷹市や調布市で、学校及び市の児童福祉施設など子どもが集まる施設の敷地内、市が管理する公園、および隣接する路上を禁煙としています。

## 03 池澤市長、定例会初日に謝罪

市長選挙で「逗子での失敗のリベンジは逗子でやってください。ここは西東京市です」「共産・左翼に市政を渡すな!!」などと書かれたビラが配布された問題。5月14日に平井竜一候補を支援した確認団体の代表と、市議会議員有志で抗議署名を提出。平井氏と市民への謝罪等を求めました(写真)。

これを受け、5月28日の第2回定例会初日に池澤市長が発言、「平井竜一候補者、支援された皆様、不快に思われた市民の皆様



皆様に心よりおわび申し上げます」と述べました。このおわびは私としても重く受け止めますが、平井氏や公開質問状を出した市民には直接連絡をすべきではないか、ビラを発行した確認団体にも何らかの対応を促すべきではないかと申し上げました。市長が本会議陳謝までしているのに、発行元の確認団体が知らん顔というのは疑問です。

## 水の持ち込み ダメですか？



この6月議会では、私が持ち込んだ「水」をめぐって、予算特別委員会が長時間にわたりストップする事態となりました。

そもそも、水を持ち込んではいけないのか？という疑問を持つ方もいると思います。これは明文化されていないのですが、慣例として委員会の場合は委員長の許可を得ることになっています。私は、こうした許可制度自体不要ではないかと考えていますが、現状はそうならないので事前に許可を得た上で持ち込みました。しかし、さらなる前提として水を持ち込むのは病気等の場合という認識があり、私の持ち込み理由が「病気ではないが、感染症等の予防のため」だったことから、なぜ委員長は許可したのか？と疑問を呈する方がいて、審議がストップしてしまったのです。結果、この件は別の場(議会運営委員会)で議論が必要であり、今回は委員長の許可そのものを撤回する、という形になりました。

その後、この件を私がSNSに投稿したことが「不用意な行為」だという話に発展し、想定外の方向に事態が大きくなってしまったのですが、私としては健康維持のための水分補給、マイボトルの持ち込みは議員に限らず、執行部側の職員、傍聴者にも認められるべきだと考えています。今回の件を機に前向きな議論がされることを願います。

## ■学童クラブの過密対策

過密化が課題の学童クラブ。今年度は定員超過が特に著しかった東学童クラブの改修が行われ、定員が50名から80名になります。他のクラブでも過密化しているところは多くあり、引き続き対策を求めています。

## ■タブレット授業始まる

実際の授業の様子を見学し、校長先生とも意見交換してきました。持ち帰り荷物の重さが子どもの負担であり、学校にある充電保管庫も活用するよう教育委員会に要望しています。



## 「議会トーク(議会報告会)」今回はすべてオンラインで開催

日程① 7月21日(水) 10時00分～11時00分 日程② 7月24日(土) 10時00分～11時00分  
日程③ 7月30日(金) 20時00分～21時00分 ※いずれもZOOM(オンライン開催)

新型コロナウイルス収束の兆しが見えないため、今回はすべてオンライン開催とし、回数を3回に増やします。事前申込制となりますので、田村ひろゆきのHP、メール等でお申込みください。申し込みをした方に当日の参加URLをお知らせします。

## 編集後記

今回の都議会議員選挙では色々と考えた末、いずれの候補者も推薦しませんでした。もちろん、投票には行きましたけど。当選したお二人には4年間の任期中、市民の目に見える活動をしてもらいたいと心から願っています。